

令和6年度 学校経営

1 学校の基本方針

- (1) 持続可能な社会の創り手を育てるために、公教育の理念を踏まえ、豊かな感性や創造性を育むとともに、人間として調和のとれた子供の育成を目指し、一人一人の子供を尊重し、そのもっている能力を最大限に伸ばす。
- (2) 創立142周年を迎える長い歴史と伝統を創造的に継承しながら、本校の子供の実態と地域社会の特性に立ち、家庭・地域との連携を深めながら郷土の文化・伝統を尊重し、地域とともにある教育、特色ある教育活動を推進する。
- (3) 思いやり、生命尊重、人権尊重の精神を基調とする心の教育を推進するとともに、積極的な生徒指導に努める。
- (4) 学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の編成と実施に当たり、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、積極的なICT活用を含めた授業改善に努める。
- (5) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、課題解決に必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、自分の考えをもち主体的に取り組む態度を養い、個性を活かした多様な人々との協働を促す教育に努める。
- (6) 「目指す子供像」「目指す学校像」「目指す教師像」を踏まえ、「感動の教育」「鍛錬の教育」「創造の教育」を推進する。
- (7) 業務改善に努めるとともに、費用(労力)対効果の高い教育活動に向けて全ての教職員が協働し、教育目標の具現化を図る。
I Action「完全消灯19時への挑戦」、I Try「各自設定」
- (8) 整理整頓や設営等の工夫を通して、教育の場にふさわしい教育効果を高める環境づくりに努める。

2 教育課題

- (1) 基礎的・基本的な知識及び技能、思考力、判断力、表現力等、主体的に学習に取り組む態度の育成(知)
- (2) 基本的生活習慣の形成と素直で思いやりの心や仲よく助け合う態度、豊かな感性の育成(徳)
- (3) 心身ともに健康で、何事に対しても最後までやり抜く粘り強い気力・体力の育成(体)
- (4) 教育的・美的・健康的・協力的な環境づくり

3 教育目標

持続可能な社会をたくましく生き抜く力を身に付けた川上っ子の育成

目指す子供像		
よく考え、進んでやる子(知)	仲よくする子(徳)	元気でがんばる子(体)
○意欲的に学習に取り組む子供 ○自分なりに考え、判断し、考えを表現できる子供	○思いやりがあり、仲よく助け合う子供 ○きまりを守り、素直で礼儀正しい子供	○自ら体力づくりや健康安全に努める子供 ○あきらめず、粘り強く最後までやり遂げる子供

目指す学校像
教育環境が整い、勢いのある学校 「教員共に元気で、創意のみなげる活気ある学校」 2 子供に確かな学力を付け、持続可能な社会の創り手を育てる学校 3 個性を活かし、励まし協力し合い、教員一体となって全力で取り組む学校 4 花に囲まれ、教育的・美的・健康的・協力的な環境が整った環境にやさしい学校 5 責任を果たし、保護者や地域に信頼され、常に前進する学校

目指す教師像
使命感に燃え、常に前進する教師 「子供の視点に立ち、子供一人一人を大切に子供の良さや個性を活かし伸ばす教師」 2 教育者としての自覚と誇りをもち、率先垂範する教師(教員同行) 3 研修への意欲をもち、指導力を高める教師 4 連帯感と責任感が強く、互いに協力し合って改善・解決していく教師 5 保護者や校区民と共に考え、実践し、児童、保護者、住民に信頼される教師 (「川上小のあかるい職員」)

教育実践三つの柱

感動の教育
教師の豊かな人間性に基づき、子供の感性を磨く教育

鍛錬の教育
心身ともにたくましい、実践力を育むための練り鍛える教育

創造の教育
問題意識をもち、創造的な知性と技能を育てる教育

共通実践事項(一学校一改革)

いけんこのあいさつ

4 重点実践事項

課 題	子供の姿 (子供サイド)	具体的実践(教師サイド)
<p>基礎的・基本的な知識及び技能, 思考力, 判断力, 表現力等, 主体的に学習に取り組む態度の育成 (確かな学力)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 教科書や本がすらすら読める。 2 学年相応の基礎・基本(漢字・計算・知識・技能)が身に付く。 3 自分の考えをもち, グループや全体で交流することができる。 4 知識を使って, 課題を解決し, 学びを生活の中で活かそうとする。 5 「分かる・できる・楽しい」授業 6 相手を見てしっかりよく聞き, 話の内容が分かる。 7 計画的に家庭学習ができる。 (10分×学年+20分の確保) 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 読む活動の重視(音読, 黙読, 朗読等) <input type="checkbox"/> 年間を通した指導法の改善(年間アクションプラン) <ul style="list-style-type: none"> ・指導計画の工夫(時数設定の工夫) ・鍛える場の設定と計画的実施 ・各調査, 過去問等の分析・研究 <input type="checkbox"/> 言語活動の充実(全教育活動での場の設定) <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びの工夫(積極的なICT活用) <input type="checkbox"/> 教育のユニバーサル・デザイン化 <input type="checkbox"/> 「学習のしつけ」(学習指導の基本)の共通実践 <input type="checkbox"/> 「家庭学習のてびき」の活用と家庭と連携した学習の確かな見届け
<p>基本的生活習慣の形成と素直で思いやりの心や仲よく助け合う態度, 豊かな感性の育成 (豊かな心や創造性)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 心のこもったあいさつと, 正しい言葉遣いができる。 2 きまりを守り, 落ち着いてけじめのある生活ができる。 3 身の回りの整理整頓ができる。 4 思いやりの心をもち, 誰とでも仲よく助け合うことができる。 5 協力して体験活動に取り組む。 6 進んで読書をする。 7 動植物をやさしく世話する。 8 ボランティア活動を進んで行う。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「いけんこのあいさつ」の共通実践 <input type="checkbox"/> 「靴箱からの教育」の継続実践 <input type="checkbox"/> 道徳教育の推進と特別支援教育, 人権教育の充実 <input type="checkbox"/> 自己肯定感をもたせる指導の工夫 <input type="checkbox"/> 心に届く積極的な生徒指導 <input type="checkbox"/> 学級経営の充実(ルールとリレーション) <input type="checkbox"/> 体験活動の充実(地域社会と連携) <input type="checkbox"/> 読書指導の充実 <input type="checkbox"/> 小動物の飼育と, 一人一鉢・学級園の管理と指導 <input type="checkbox"/> 特別活動の充実とキャリア教育の推進
<p>心身ともに健康で, 何事に対しても最後までやり抜く粘り強い気力・体力の育成 (健やかな体)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 感染予防対策を意識して学校生活を過ごす。 2 めあてをもって体力づくりに取り組む。 3 努力する心や諦めず最後までやり抜く態度を身に付けることができる。 4 学校内外で, 危険予知, 安全確認ができる。 5 偏食をなくし, 楽しく給食をとる。 6 病気やむし歯の予防と早期治療に心掛けることができる。 7 「早寝・早起き・朝ご飯」, 「アフター9運動」に取り組む。 8 マスク・はんかち・ちり紙等をきちんと身に付けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 手洗い・うがい・手指消毒の徹底 <input type="checkbox"/> 一校一運動「マラソンキッズ」の充実 <input type="checkbox"/> 体力・運動能力調査等の分析と課題解決への取組 <input type="checkbox"/> 教科体育, 体育的行事の充実(強い心と体) <input type="checkbox"/> 「歩育」の推進 <input type="checkbox"/> 学校内外での危険箇所の確認と安全指導の徹底(スクールゾーン委員会, 地域, PTAと連携) <input type="checkbox"/> 食育の充実(試食会, 栄養指導等) <input type="checkbox"/> 健康診断結果への早期対応と指導の徹底 <input type="checkbox"/> 家庭, PTA, 学校保健委員会, 児童保健委員会との連携
<p>教育的・美的・健康的・協力的な環境づくり (美しい環境)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 環境にやさしい学校づくりに取り組む。 2 一人一鉢・学級園の手入れに進んで取り組む。 3 進んで清掃活動に取り組む。 4 係や委員会の仕事に積極的に取り組む。 5 身の回りの整理整頓に取り組む。(靴箱, 教室) 6 地域の方々と楽しく活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 市学校版環境ISO認定校としての取組 <input type="checkbox"/> 校内緑化「花いっぱい運動」の推進 <input type="checkbox"/> 教児一体の清掃活動(さしすせそ運動) <input type="checkbox"/> 責任, 自己有用感をもたせる指導 <input type="checkbox"/> 整理整頓指導の徹底「道具は待ちの姿勢」 <input type="checkbox"/> 「語りかける」設営の工夫 <input type="checkbox"/> 施設設備の整備と安全確保の徹底 <input type="checkbox"/> CSを活かした社会に開かれた教育課程の編成, 実施

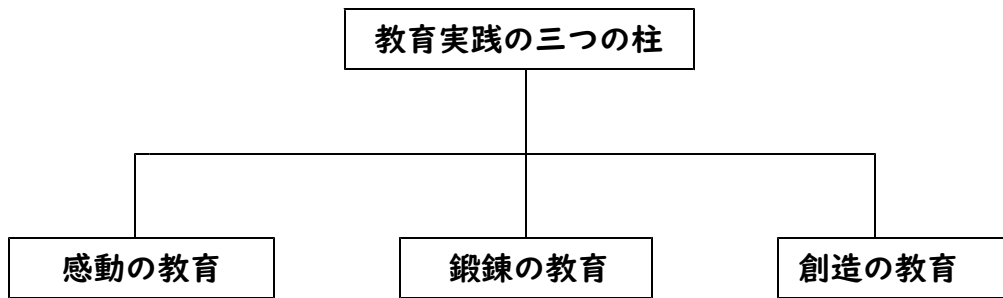
5 学校経営の努力点・具体策

	努力点	具体策
(1) 学校経営の充実	学校・学年・学級経営の充実に努める。	<p>ア 学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の編成と組織的かつ計画的な完全実施及び評価・改善</p> <p>イ よりよい社会を創ることを目指し、実態(課題)に即した教育目標・教育課程・重点実践事項の学年・学級・教科経営での具現化</p> <p>ウ 学習指導(知), 生徒指導(徳), 保健指導(体)と地域に開かれた教育活動の推進による特色ある, 信頼される学校づくり</p> <p>エ 「教育実践三つの柱」の共通理解と実践</p> <p>オ 校務分掌・校内組織の充実と機能化, 責任と協働態勢の確立</p> <p>カ 施設設備の整備と充実</p> <p>キ 学校評価事項の改善・充実</p> <p>ク 業務改善の推進(「Action「完全消灯19時への挑戦」, 「Try「各自設定」</p>
(2) 学習指導の充実	基礎学力の確実な定着(持続可能な社会の創り手として必要な資質・能力の育成)及び学力向上を目指す学習指導の充実に努める。	<p>ア 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ, 課題解決に必要な思考力, 判断力, 表現力等を育む「分かる・できる・楽しい」授業の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「気づき, 見通し, 調べ, 交流し, まとめ, 振り返る」授業 ○ 分かったことを分かりやすく伝える表現の工夫, 言語活動の充実 ○ 「読み・書き・計算」の徹底 ○ 学力検査等の分析と年間アクションプランの活用(「やれば, 結果は必ず出る」) ○ 教育のユニバーサルデザイン化 <p>イ 学びに向かう力, 人間性を養う「主体的・対話的で深い学び」の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習過程を重視した学習の充実 ○ 言語活動の充実(思考力・判断力・表現力の育成) <p>※全教育活動における場の設定</p> <p>ウ 個性を活かした多様な人々との協働を促す活動と支援の工夫・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 友達, 地域の方々などと一緒に取り組む活動の充実 ○ 少人数指導・習熟度別指導の実施 <p>エ ICT等の積極的・効果的活用(情報活用能力の育成)</p> <p>オ 外国語活動, 外国語科の充実(CAN-DOリストによる目標達成)</p> <p>カ 情報教育の充実(1人1台端末の積極的・効果的活用)</p> <p>キ 「学習のきまり」(学習指導の基本), 小中連携の共通実践</p> <p>ク 「家庭学習のてびき」の活用と家庭と連携した学習の確かな見届け</p>
(3) 保健安全・体育指導の充実	気力・体力向上とともに, 健康・安全教育指導の充実に努める。	<p>ア 手洗い・うがい・手指消毒等による感染症対策の徹底</p> <p>イ 健康教育の推進 <健康診断結果への早期対応と指導の徹底></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ おし歯治療の向上と歯磨き指導の徹底 ○ 給食献立の工夫と食育の充実(栄養指導) ○ 家庭・地域と一体となった保健テーマの実践(学校保健委員会, 児童保健委員会の活性化) <p>ウ 生涯体育(豊かなスポーツライフ)を見通した体育授業及び体育的行事の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 強い心と体の育成 <p>エ 意欲的な体力づくりの奨励</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一校一運動「マラソンキッズ」の推進 ○ 「チャレンジかごしま」への取組 ○ 体力・運動能力調査等の分析と課題解決への取組(握力向上) <p>オ 安全指導の充実と事故防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全に気を付けて過ごすための「KYT」能力の向上 ○ 不審者対応, 交通教室, 避難訓練(引き取り)等の計画的実施 ○ 校内・校外の危険箇所の点検と安全指導 ○ 危険予知能力の育成 <p>カ PTA, スクールゾーン委員会, 青パト隊等との連携</p>

<p>(4) 生徒指導の充実</p>	<p>子供のよさを活かし、伸ばし、心に届く積極的な生徒指導の推進に努める。</p>	<p>ア 基本的生活習慣の確立(一事徹底)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「いけんこのあいさつ」の共通実践「一学校一改革」 ⇒人の心や体を潤すいけんこの水のような挨拶の実践 ○ 「靴箱からの教育」の継続実践 <p>イ 子供のよさを伸ばす積極的な生徒指導の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自己有用感を高める係・委員会・ボランティア活動の充実 ○ 問題行動の早期発見と迅速・組織的な対応 <p>ウ 教職員の共通理解に基づく指導体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒指導連絡会, 心の教育推進委員会 <p>エ 教育相談と児童理解の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いじめ・不登校の未然防止(いじめを考える週間, いじめ防止基本方針の共通理解と共通実践) ○ 不登校への組織的対応(関係機関等も含めたチーム支援) ○ 命の教育の充実と心の居場所づくり(学級経営の充実:教育のユニバーサルデザイン化の推進, ルールとリレーション) <p>オ 心の教育の推進(心の教育推進委員会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域と一体となった「あいさつ運動」の充実 ○ ボランティア活動 ○ 読書活動 <p>カ 教児同行の場の設定と人間的な心の触れ合いの深化</p>
<p>(5) 道徳教育の充実</p>	<p>道徳教育の充実と情操教育の推進に努める。</p>	<p>ア 全教育活動を通じた人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念の涵養</p> <p>イ 特別の教科「道徳科」の実践(「考え、議論する道徳」と道徳的実践力の育成)</p> <p>ウ 体験的活動を通じた道徳的態度の育成(自然・社会, ボランティア活動等)</p> <p>エ 家庭・地域との連携による道徳的実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会生活上のきまりの習得, 善悪の判断 ○ 校外での「いけんこのあいさつ」の実践 ○ 地域行事等への積極的参加 <p>オ 全学年における体験活動の充実(地域社会との連携) ※行政等のプログラムの有効活用</p> <p>カ 多様な表現や鑑賞活動の充実</p>
<p>(6) 特別支援教育の充実</p>	<p>児童個々の実態を的確に捉え、適切な就学指導に努める。</p>	<p>ア 特別な教育的支援が必要な児童についての理解と支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援教育校内委員会の計画的運営 ○ 個別の指導計画の作成と確実な引継ぎ ○ 適切な就学指導の推進 ○ 保護者との教育相談の充実 <p>イ 通常学級の児童個々の特性を伸ばす支援と特別支援学級, 通級教室の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 適切な支援のコーディネート ○ 交流学級との連携(共通理解と実践) <p>ウ 教職員の共通理解に基づく校内支援体制の確立</p> <p>エ 保護者, 幼・保, 中学校, 関係機関との連携</p> <p>オ 特別支援教育の啓発</p>
<p>(7) 人権同和教育の充実</p>	<p>人間尊重の理念に立つ人権同和教育の推進に努める。</p>	<p>ア 全教育活動を通じた人権教育の充実</p> <p>イ お互いを認め合い, 励まし合い, 助け合う学級, 仲間づくり(支持的風土の醸成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学級経営の充実 ○ よさに気づかせ長所を伸ばす ○ 相手の気持ちを考えた言動(言葉遣い) <p>ウ 教科・特別活動等の人権同和教育の視点に立った授業の実践</p> <p>エ 人権同和教育への正しい認識と理解を図る職員研修の計画的な実施と研修会等への参加</p> <p>オ カウンセリング・マインドでの教育相談</p> <p>カ 校内人権週間の充実</p>

(8) 特別活動の充実	子供が主体的に活動する特別活動の充実に努める。	<p>ア 学校行事の意義やねらいを理解した実践（ねらいに迫る）</p> <p>イ 学級活動の充実と、教職員と子供の望ましい人間関係の確立</p> <p>ウ 自主的なクラブ活動の推進</p> <p>エ 児童会活動の計画的促進とボランティア活動の重視（子供自ら気づき・考え・実行する→活動への称賛）</p> <p>オ 所属感を高め、子供が進んで活動する委員会活動や係活動（教児同行、見届け、称賛）</p> <p>カ 将来の社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の充実</p>
(9) 校内研修の充実	校内研修の充実に努める。	<p>ア 研究テーマ及び研究の視点を踏まえ、実効性のある研修</p> <p>イ 「子供が変わる」研修の計画的推進と講師招聘による研修の場の確保</p> <p>ウ 授業を通じた学習指導方法の改善（研究授業への全職員の関わり）</p> <p>エ 「部」（教科・学年・研究班）を中心とした研修の深化</p> <p>オ 研究推進委員会の充実（PDCAサイクル）</p> <p>カ 全校体制による初任校研修の充実</p> <p>キ 各種研修会への積極的な参加促進</p> <p>ク 服務規律の厳正確保</p> <p>○ 「川上小のあかるい職員」の共通実践</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>「あ」・・・あなたを大事に考えます （体罰・ハラスメント禁止）</p> <p>「か」・・・身体も心も健康増進</p> <p>「る」・・・ルールを守って安全運転 （飲酒運転根絶・交通事故防止）</p> <p>「い」・・・いつも必ず厳正管理 （情報・公金・健康管理）</p> <p>職員</p> </div>
(10) 環境整備の充実	豊かな感性を育てる環境教育の推進に努める。	<p>ア 自然や生命を大切にしようとする心や態度の育成（飼育・栽培活動）</p> <p>○ 校内緑化「花いっぱい運動」の推進</p> <p>○ 「みどりの時間」の充実</p> <p>イ 物を大切にしたり工夫して活用したりする態度の育成</p> <p>○ 清掃・美化活動の推進</p> <p>○ 校内の美的環境整備（興味・関心を高める設営の工夫）</p> <p>ウ 緊急時に対応できる施設設備の整備</p> <p style="text-align: right;">} 市学校版環境ISO認定校としての取組の充実</p>
(11) 郷土教育の充実	郷土教育（伝統や文化）、国際理解教育の推進に努める。	<p>ア 郷土の素材や人材を活用した郷土に根ざした教育の推進</p> <p>○ 学校支援ボランティアとの連携</p> <p>○ 校区の歴史や文化に親しむ活動の充実</p> <p>○ 他地域との比較から郷土に誇りを持たせる活動の充実</p> <p>イ 地域行事，PTA行事，あいご会行事への積極的参加</p> <p>ウ 国際理解教育の推進</p> <p>エ 外国語活動及び外国語科の充実とコミュニケーション能力の育成（AEA等の活用）</p> <p>○ 外国語活動及び外国語科の研究と実践（CAN-DOリスト）</p>
(12) 家庭地域との連携	学校・家庭・地域社会、関係機関、団体と積極的に連携し、開かれた学校づくりに努める。	<p>ア 学校ホームページ，学級通信，学校便り，保健便り，図書便り等による学校教育理解のための広報活動の充実</p> <p>イ 学校教育への理解と協力及び開かれた学校づくりの推進</p> <p>○ CSを活かした信頼される学校づくり</p> <p>ウ PTA活動の充実</p> <p>○ 基本的な学習及び生活習慣確立のための連携（「早寝・早起き・朝ご飯」運動，家庭学習「10分×学年+20分」，「アフター9」運動）</p> <p>エ 教師と保護者との信頼関係と連携の深化</p> <p>オ 幼稚園・保育園・中学校，その他関係機関・団体との連携強化</p>

6 教育実践（川上小の伝統）



(1) 感動の教育

教師の豊かな人間性に支えられた、子供の豊かな感性(人間性)を育てる教育である。子供を「感動させる教育」であり、「感性を磨く教育」である。

ア 精一杯、子供の教育に打ち込む。

- ・子供とともに喜び、悲しみ、楽しみ、苦しむ。

イ 子供の心をゆり動かす授業を展開する。

- ・「できた」「わかった」、そして「よし、がんばろう」と意欲を起こさせる。

ウ 子供の心を奮い立たせるほめ方、叱り方をする。

- ・心からほめ、心から叱る。子供の心をゆり動かす。

エ 友達のすぐれた行為に対し、心から称賛する。

- ・子供の感動(心)が分かり、それに応じる感性(心)をもつ。

オ 「悲しみの心を知り、思いやりの心を磨く」学級づくりに努める。

- ・教師と子供の人間的ふれあいの中で、優しさや思いやりの心を育てる。

(2) 鍛錬の教育

心身ともにたくましい実践力を育むための練り鍛える教育である。苦しみ、悲しみを乗り越えて、目標を達成できたという喜び、満足感を味わわせ、健康でたくましい身体、知・徳・体の基礎的な力、強い意思と自律的精神、正しい勤労観を育てる。

ア 適時性の教育であり、その時、その時期に鍛えなければ時を失する。したがって、知・徳・体にわたり、何を、いつ、どこで、どのように鍛えていくのかの周回な計画と実践に努める。

イ 一事徹底の指導を重視する。単なる言葉の伝達ではなく、子供が確実に実践する姿が見られるよう、一事一事が徹底するまで指導していく。

ウ 継続的な指導を通して、学習に、そして仕事(作業)に全力を投入してのぞむことのできる、集中力のある子供の育成を図る。

(3) 創造の教育

21世紀を生きる子供を人間性豊かに育成するための創造的な知性と技能を育てる教育であり、そのために教師自らが創造性を豊かにし、常に創意に満ちた実践を進めていく教育である。

ア 教師一人一人が、自分自身の教育方法を探求し、創造していく。

- ・毎時間の授業の中で、学級づくりの中で、校務分掌の仕事を進める中で、単に前年度の繰り返してでなく、新しい自分の創意を加えていく。

イ 子供のもつ創意(創造性)を引き出す。

- ・学習を子供に返し、子供の発想を大切に、子供自ら創り出していく主体的な学習を大事にする。

ウ 常に問題意識をもち、やる気をもち、考える力を育てる。

- ・めあてを設定し、前向きの意志力を持続させ、考える力を育てる。